

# 電子投稿・審査システムの導入と 日本獣医師会学会学術誌投稿規程等の一部改正について

このたび日本獣医師会学会学術誌について、原稿の投稿及び審査の簡素化による投稿の推進等を図ることを目的に、4月より電子投稿・審査システム（ScholarOne（株杏林舎））を導入いたしました。

つきましては、「日本獣医師会学会学術誌投稿規程」及び「日本獣医師会学会学術誌 投稿の手引き」が一部改正されましたので、お知らせします（平成28年2月26日制定）。

本規程等は、平成28年4月1日より施行いたしますので、新規原稿、修正原稿投稿の際は、変更する下記の主な点に留意して投稿くださいますようお願い申し上げます。

なお、システムや操作についてのご質問は「ScholarOne」の日本代理店である株杏林舎のSIMサポートセンター（03-3910-4311）へお願いします。

## 記

### 1 日本獣医師会学会学術誌投稿規程一部改正に伴い留意すべき主な事項

#### (1) 投稿資格及び条件（第2条第1項）

日本獣医師会定款施行細則に準じて変更しました。

#### (2) 投稿要領（第6条の(1)～(4)）

電子投稿の導入に伴い、従来の郵送投稿に加え、新たに電子投稿の方法等を追記し、内容を整理しました。

#### (3) 執筆要領（第7条の(1)）

電子投稿の導入に伴い、従来の郵送投稿に加え、新たに電子投稿の際の図・表・写真の方法等を追記し、内容を整理しました。

### 2 日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き一部改正に伴い留意すべき主な事項

#### (1) 投稿要領関連（手引き 3 投稿要領関連の(1)～(5)）

電子投稿の導入に伴い、従来の郵送投稿に加え、新たに電子投稿の方法等を追記し、内容を整理しました。

#### (2) 執筆要領関連（手引き 4 執筆要領関連の(2)のイ及び(5)のウ）

著者所属先の記載例の追加及び電子投稿の導入に伴い、従来の郵送投稿に加え、新たに電子投稿の際の図・表・写真の方法等を追記し、内容を整理しました。

改正部分詳細については、別記の新旧対照表及び新たな規程及び投稿の手引きを参照してください（変更箇所は下線部です）。

## 日本獣医師会学会学術誌投稿規程及び投稿の手引きの新旧対照表

### 1 日本獣医師会学会学術誌投稿規程

改正条文	現行条文
<p>日本獣医師会学会学術誌投稿規程</p> <p>(略)</p> <p>(投稿資格及び条件)</p> <p>第2条 筆頭著者となることのできる者は、公益社団法人日本獣医師会定款施行細則第7条で定める日本獣医師会の会員構成獣医師又は公益社団法人日本獣医師会定款第8条第2号で定める賛助会員（個人に限る.）とするが、これ以外の者が筆頭著者となるにあたっては、原則として別に定める投稿料を納付するものとする。</p>	<p>日本獣医師会学会学術誌投稿規程</p> <p>(略)</p> <p>(投稿資格及び条件)</p> <p>第2条 筆頭著者となることのできる者は、公益社団法人日本獣医師会定款施行細則第7条第1項で定める日本獣医師会の会員構成獣医師又は公益社団法人日本獣医師会定款第8条第2号で定める賛助会員（個人に限る.）とするが、これ以外の者が筆頭著者となるにあたっては、原則として別に定める投稿料を納付するものとする。</p>

改正条文	現行条文
<p style="text-align: center;">(略)</p> <p><b>(投稿要領)</b>  第6条 投稿要領は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 電子投稿の場合</p> <p>イ 投稿は、<u>本会投稿用ホームページの電子投稿システム「ScholarOne Manuscripts™」で行う。</u></p> <p>ロ 原稿は、<u>本会投稿WEBサイト上の投稿マニュアルに従い、必要事項を記入した後、本文（表紙から引用文献までを1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名ー本文.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式で保存する）、図（すべての図を番号順に1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名ー図.拡張子名」とし、白黒1200dpi以上、グレースケール及びカラーは300dpi以上でPDFあるいは、PowerPoint/ppt, pptx形式、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式、Photoshop (Jpeg, Tiff) /jpg, tiff形式で保存する）、表（すべての表を番号順に1つのファイルに集約して、ファイル名を「氏名ー表.拡張子名」とし、Word/doc, docx形式、Excel/xls, xlsx形式（映像化は不可）で保存する）を同サイト（<a href="https://mc.manuscriptcentral.com/jvma">https://mc.manuscriptcentral.com/jvma</a>）にアップロードする（ファイル合計60MB以内）。</u></p> <p>(2) 郵送投稿の場合</p> <p>イ 原稿には、別紙様式による投稿票に所定の事項を記載したものを同封する。</p> <p>ロ 原稿は、<u>正副あわせて4部（片面印刷）を提出するものとする。</u></p> <p>ハ 原稿は、封筒の表面左側に「産業動物臨床・家畜衛生関連部門原稿」、「小動物臨床関連部門原稿」又は「獣医公衆衛生・野生動物・環境保全関連部門原稿」と投稿を希望する獣医学術部門名を明示したうえで、事務局あてに送付する。</p> <p>(3) 原稿の体裁</p> <p><u>原稿の文字色は、黒とし、A4判で1頁を25字×24行として行間を十分あけ、明朝体（英文はCentury）を用い横書きで欄外下部中央にページ及び左欄外に行番号を付す。</u></p> <p><u>なお、修正原稿については、修正箇所は青の文字で記載する。</u></p> <p>(4) 原稿の枚数</p> <p><u>原稿枚数(表題,和文要約,英文要約(SUMMARY),本文,図(写真を含む)・表等すべて)及び刷り上り頁数は、次の表のとおりとする。なお、これを超過している場合は、投稿原稿を受け付けない</u></p>	<p style="text-align: center;">(略)</p> <p><b>(投稿要領)</b>  第6条 投稿要領は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 投稿原稿には、別紙様式による投稿票に所定の事項を記載したものを同封する。</p> <p>(2) 投稿原稿は、正副あわせて4部を提出するものとする。</p> <p>(3) 原稿は、<u>A4判用紙を使用し、1頁（片面）を25字×24行として行間を十分あけ、明朝体を用い横書きでページを付す。</u></p> <p>(4) 原稿の枚数【表題,和文要約,英文要約(SUMMARY),本文,図(写真を含む)・表等すべて】及び刷り上り頁数は、次の表のとおりとする。なお、これを超過している場合は、投稿原稿を受け付けないことがある。</p>

改正条文

ことがある。

掲載区分と投稿原稿枚数

掲載区分	投稿原稿枚数	刷り上り頁数
	A4判ワープロ等 (25字×24行)	
総説	24枚	6頁以内
原著	20枚	5頁以内
短報	16枚	4頁以内
技術講座	16枚	4頁以内
資料	8枚	2頁以内
学会関係情報	学会の活動状況、関連集会の開催等、 学術関係情報の提供など	

(執筆要領)

第7条 執筆要領は、次のとおりとする。

(1) 原著及び短報

(略)

図・表・写真=図(イラストレーションを含む)は、原則として黒一色とし、A4版の白紙を用いて、表題を付け、必要な成績のみを理解しやすくまとめる。なお、図は原図から直接製版できるものを提出する(印刷工程の際、新たに作図する経費等は著者負担とする)。

表は、縦罫線を入れないで作成する。

写真は、白黒でコントラストの明瞭なものとし、表題と簡単な説明を付け、原寸印刷が可能ないように必要部分を横7.8cm、縦6.0cmまたは横15.5cm、縦10.0cmとする(郵送の場合は、同サイズに整形して台紙にコーナーのみを糊付けする)。また、カラー印刷を希望する場合は、その旨を明記する(費用は著者負担とする)。なお、写真は図と併せて一連の番号を付ける(郵送の場合は、初回投稿時には4部すべての原稿にオリジナルを添付するが、修正原稿提出時には変更がない限りコピーでも可とする。また、デジタル画像を用いる際は、明瞭な印刷ができるよう光沢紙等の専用紙を用いる)。

図及び表は、挿入位置を本文の右欄外に赤字で

現行条文

掲載区分と投稿原稿枚数

掲載区分	投稿原稿枚数		刷り上り頁数
	400字詰原稿用紙 (25字×16行)	A4判ワープロ等 (25字×24行)	
総説	36枚	24枚	6頁以内
原著	30枚	20枚	5頁以内
短報	24枚	16枚	4頁以内
技術講座	24枚	16枚	4頁以内
資料	12枚	8枚	2頁以内
学会関係情報	学会の活動状況、関連集会の開催等、 学術関係情報の提供など		

(5) 原稿は、封筒の表面左側に「産業動物臨床・家畜衛生関連部門原稿」、「小動物臨床関連部門原稿」又は「獣医公衆衛生・野生動物・環境保全関連部門原稿」と投稿を希望する獣医学術部門名を明示したうえで、事務局あてに送付する。ただし、必要に応じ委員会において投稿を希望する学術部門を変更することがある。

(執筆要領)

第7条 執筆要領は、次のとおりとする。

(1) 原著及び短報

(略)

図・表・写真=図(イラストレーションを含む)は、黒インクでA4版の白紙または青色方眼紙を用いて、表題を付け、必要な成績のみを理解しやすくまとめる。なお、図は原図から直接製版できるものを提出する(印刷工程の際、新たに作図する経費等は著者負担とする)。

表は、縦罫線を入れないで作成する。

写真は、白黒でコントラストの明瞭なものとし、表題と簡単な説明を付け、原寸印刷が可能ないように必要部分を横7.8cm、縦6.0cmまたは横15.5cm、縦10.0cmに整形して台紙に貼付する(全体を糊付けするのではなく、コーナーのみを糊付けする)。また、カラー印刷を希望する場合は、その旨を明記する(費用は著者負担とする)。なお、写真は図と併せて一連の番号を付け、初回投稿時には4部すべての原稿にオリジナルを添付する。(修正原稿提出時には変更がない限りコピーでも可とする)。デジタル画像を用いる際は、明瞭な印刷ができるよう光沢紙等の専用紙を用いる。

図及び表は、1点をそれぞれ1枚の台紙に貼付

改 正 条 文	現 行 条 文
<p><u>明記し、電子投稿の場合は、1つのファイルにまとめ、郵送の場合は、1点をそれぞれ1枚の台紙に貼付（デジタル画像も1枚ごとに印刷）し、写真とともに原稿の最後にまとめて添付する。</u></p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>附 則（平成 28 年 2 月 26 日・日本獣医師会獣医学術学会誌編集委員会一部改正）</p> <p>1 <u>この改正は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。</u></p>	<p><u>（デジタル画像も1枚ごとに印刷）し、写真とともに原稿の最後にまとめて添付する。さらに、それらの挿入位置を本文の右欄外に赤字で明記する。</u></p> <p style="text-align: center;">（略）</p>

## 2 日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き

改 正 条 文	現 行 条 文
<p>日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>3 投稿要領関連</p> <p>(1) <u>電子投稿の場合</u></p> <p>ア <u>投稿は、本会投稿用ホームページの電子投稿システムで行う。</u></p> <p>イ <u>原稿は、本会投稿 WEB サイト上の投稿マニュアルに従い、必要事項を記入した後、本文（表紙から引用文献までを1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名一本文.拡張子名」とし、Word/doc, docx 形式で保存する）、図（すべての図を番号順に1つのファイルに集約し、ファイル名を「氏名一図.拡張子名」とし、白黒 1200dpi 以上、グレースケール及びカラーは 300dpi 以上で PDF あるいは、Power Point/ppt, pptx 形式、Word/doc, docx 形式、Excel/xls, xlsx 形式、Photoshop (Jpeg, Tiff)/jpg, tiff 形式で保存する）、表（すべての表を番号順に1つのファイルに集約して、ファイル名を「氏名一表.拡張子名」とし、Word/doc, docx 形式、Excel/xls, xlsx 形式（映像化は不可）で保存する）を同サイト（<a href="https://mc.manuscriptcentral.com/jvma">https://mc.manuscriptcentral.com/jvma</a>）にアップロードする（ファイル合計 60MB 以内）。</u></p> <p>(2) <u>郵送投稿の場合</u></p> <p>ア <u>投稿の際は、所要事項を記載し、著者全員の署名した投稿票を必ず添付する。</u></p> <p>イ <u>投稿原稿は、4部を提出する。</u></p> <p>(3) <u>原稿の体裁</u></p> <p><u>原稿の文字色は、黒とし、原稿は、A4判用紙を使</u></p>	<p>日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き</p> <p style="text-align: center;">（略）</p> <p>3 投稿要領関連</p> <p>(1) <u>投稿の際は、所要事項を記載し、著者全員の署名した投稿票を必ず添付する。</u></p> <p>(2) <u>投稿原稿は、4部を提出する。</u></p> <p>(3) <u>原稿は、A4判用紙を使用し、1頁（片面）を 25</u></p>

改正条文	現行条文
<p>用し、1頁(片面)を25字×24行の横書きで、明朝体(英文はCentury)を用い欄外下部中央にページ及び左欄外に行番号を付す。</p>	<p>字×24行の横書きで、明朝体を用いページを付す。</p>
<p>なお、修正原稿については、修正箇所は青の文字で記載する。</p>	
<p><b>(4) 原稿の枚数等</b></p>	<p><b>(4) 原稿の枚数は、表題、和文要約、英文要約</b></p>
<p>ア 原稿の枚数は、表題、和文要約、英文要約(SUMMARY)、本文、図(写真を含む)・表等すべてを含めた枚数で、投稿区分の規定枚数は、別表のとおりとする。</p>	<p>(SUMMARY)、本文、図(写真を含む)・表等すべてを含めた枚数で、投稿区分の規定枚数は、別表のとおりとする。</p>
<p>イ 特に図、表は、本文との兼合い(枚数、印刷時の大きさ)を十分考慮し、規定枚数内に納める。</p>	<p>(5) 特に図、表は、本文との兼合い(枚数、印刷時の大きさ)を十分考慮し、規定枚数内に納める。</p>
<p><b>(5) その他</b></p>	<p><b>(6) 以上の事項を逸脱した原稿については、審査以前</b></p>
<p>以上の事項を逸脱した原稿については、審査以前に再提出を依頼する。</p>	<p>に再提出を依頼する。</p>
<p>(略)</p>	<p>(略)</p>
<p><b>4 執筆要領関連(原著及び短報)</b></p>	<p><b>4 執筆要領関連(原著及び短報)</b></p>
<p>(略)</p>	<p>(略)</p>
<p><b>(2) 表紙(第1頁)：</b></p>	<p><b>(2) 表紙(第1頁)：</b></p>
<p>(略)</p>	<p>(略)</p>
<p>イ 次いで、表題、著者名、所属機関名(大学は学部名、都道府県勤務は支所名(本所は部名)、までとし、「〇〇動物病院」⇒「〇〇県 開業」(県名は所属獣医師会または所在地名)、「株式会社」⇒「(株)」、「公益(一般)社団法人」⇒「(公(一)社)」、「公益(一般)財団法人」⇒「(公(一)財)」、「独立行政法人」⇒「(独)」、「国立研究開発法人」⇒「(国研)」、「特殊法人」⇒「(特)」等とする。)及び所在地住所(郵便番号を含む。併せて、実際の動物病院名も記す。)を和文で記載する。</p>	<p>イ 次いで、表題、著者名、所属機関名(大学は学部名、都道府県勤務は支所名(本所は部名)、までとし、「〇〇動物病院」⇒「〇〇県 開業」(県名は所属獣医師会または所在地名)、「株式会社」⇒「(株)」、「社団法人」⇒「(社)」、「財団法人」⇒「(財)」、「独立行政法人」⇒「(独)」とする。)及び所在地住所(郵便番号を含む。併せて、実際の動物病院名も記す。)を和文で記載する。</p>
<p>(略)</p>	<p>(略)</p>
<p><b>(4) 本文(第4頁以降)：</b></p>	<p><b>(5) 本文(第4頁以降)：</b></p>
<p>(略)</p>	<p>(略)</p>
<p>ウ 図(写真)・表</p>	<p>ウ 図(写真)・表</p>
<p>(ア) 図(イラストレーションを含む)は、原則として黒一色とし、A4版の白紙を用いて、表題を付け、原図から直接製版できるものとする。</p>	<p>(ア) 図(イラストレーションを含む)は、黒インクでA4版の白紙または青色方眼紙を用いて、表題を付け、原図から直接製版できるものとする。</p>
<p>(略)</p>	<p>(略)</p>
<p>(ウ) 写真は、白黒でコントラストの明瞭なもの(カラーの際はモノクロ印刷でも明瞭なもの)とし、表</p>	<p>(ウ) 写真は、白黒でコントラストの明瞭なもの(カラーの際はモノクロ印刷でも明瞭なもの)とし、表</p>

改正条文	現行条文
<p>題と簡単な説明を付け、原寸印刷が可能なように必要部分を横7.8cm、縦6.0cmまたは横15.5cm、縦10.0cmとする（郵送の場合は、同サイズに整形して台紙にコーナーのみを糊付けする）。</p> <p>（エ）写真には図と同様に一連の番号を付ける（郵送の場合は、初回投稿時には4部すべての原稿にオリジナルを添付するが、修正原稿提出時には変更がない限りコピーでも可とする。また、デジタル画像を用いる際は、明瞭な印刷ができるよう光沢紙等の専用紙を用いる）。</p> <p>（オ）図及び表は、挿入位置を本文の右欄外に赤字で明記し、電子投稿の場合は、1つのファイルにまとめ、郵送の場合は、1点をそれぞれ1枚の台紙に貼付（デジタル画像も1枚ごとに印刷）し、写真とともに原稿の最後にまとめて添付する。</p>	<p>題と簡単な説明を付け、原寸印刷が可能なように必要部分を横7.8cm、縦6.0cmまたは横15.5cm、縦10.0cmに整形して台紙に貼付する（全体を糊付けするのではなく、コーナーのみを糊付けする）。なお、デジタル画像を用いる際は、明瞭な印刷ができるように光沢紙等の専用紙を用いる。</p> <p>（エ）写真には図と同様に一連の番号を付け、初回投稿時には4部すべての原稿にオリジナルを添付する。</p> <p>（オ）図及び表は、1点を1枚の台紙に貼付し（デジタル画像で光沢紙等を用いる際も同様）、写真とともに原稿の最後にまとめて添付する。さらに、それらの挿入位置を本文の右欄外に赤字で明記する。</p>